

平成 25 年度府中市総合防災訓練実施要領（案）

1 訓練目的

震災から市民の身体・生命・財産を守るためには、過去の震災を教訓として、防災関係機関及び市民一人一人が、あらゆる被害を最小限に止めるために必要な知識と行動力を身に付けることが重要です。

そこで、本市では、府中市地域防災計画に基づき、大規模な災害が発生したことを想定し、初期消火訓練をはじめとする各種体験訓練や避難所体験訓練等を行うことにより、市民の防災に対する理解をより一層深め、防災意識の高揚を図るとともに、府中消防署、府中市消防団等の防災関係機関と市民との連携強化を図ることを目的として、総合防災訓練を実施するものです。

2 実施方針

- (1) いっとき集合場所及び一次避難所となる市立小中学校を地域の防災拠点と位置付け、地域住民や関係団体の主体的な取組による、自助・共助を基本とした訓練を実施し、防災知識の習得と防災行動力の向上により、地域防災力の強化を図る。
- (2) 実施主体として、地域住民及び関係団体が訓練の企画段階から関わることにより、自助、共助の意識の向上とその醸成を図り、訓練終了後についても、引き続き防災拠点である市立小中学校を中心に、地域が主体となった訓練や避難所の運営等に係る地域活動に結びつける。

3 訓練日時

平成 25 年 10 月 27 日（日） 午前 9 時～正午

4 訓練会場

市立小中学校の校庭及び体育館

- (1) 東部地区 府中第二中学校
- (2) 中部地区 浅間中学校（メイン会場）
- (3) 西部地区 府中第五小学校

5 訓練参加機関（予定）

- (1) 住民組織等
自主防災組織、自治会、PTA、青少年対策地区委員会、ボランティア
- (2) 防災関係機関
府中警察署、府中消防署、府中市消防団、陸上自衛隊、航空自衛隊
- (3) その他
府中市医師会、府中市歯科医師会、府中市建設業協会、NTT東日本、東京ガスほか

6 訓練スケジュール

時間帯	内 容	備 考
～ 9:00	各学校の校庭へ集合	自治会ごとに集合
9:00～ 9:10	参加者の集合と集計	初動班職員等による参加者の集計
9:10～ 9:25	挨拶、訓練内容の説明	
9:30～11:30	各コーナーでの体験訓練	各コーナー30分のローテーション
11:30～11:45	防災機関による演習	救出・救助等
11:50～12:00	講評	
(9:00～11:30)	炊出し訓練	アルファ米の炊出し

7 訓練内容

コーナー	項 目	内 容
(1) 地震コーナー	地震体験	起震車による体験（2会場のみで実施）
	ガス栓復旧体験	ガスのマイコンメーター復旧体験
	171 災害時伝言ダイヤル体験	仮設の特設公衆電話による伝言ダイヤル体験
	ろ過器のデモンストレーション	高性能ろ過器によるろ過のデモンストレーション及び試飲
	救助資機材及びパネル展示	救助資器材及び災害写真パネルの展示
(2) 初期消火コーナー	煙体験	煙体験ハウスによる煙体験
	初期消火訓練	訓練用消火器による消火訓練
	スタンドパイプ放水体験	消火栓から直接放水する体験等
	D級ポンプ放水体験	小型消防ポンプによる放水体験
	子ども用防火衣の試着等	防火衣の着衣体験及びポンプ車への搭乗体験
(3) 応急救護コーナー	応急救護訓練	三角巾等による包帯法等の指導
	AED体験	AEDの操作方法の体験
	応急担架づくり	担架づくりの体験
(4) 避難所体験コーナー	避難所用資機材の展示	仮設トイレ・間仕切り・照明器具等資機材の展示
	避難所の知識講座	過去の災害における避難所生活の実態などを説明
(5) 炊き出し	アルファ米の炊き出し	おにぎりにして配付
(6) その他	はしご車の搭乗体験	1会場のみで実施
	粉末消火器による消火のデモンストレーション	参加者全員で見学
	救出・救助のデモンストレーション	参加者全員で見学

8 訓練の周知

- (1) 訓練会場の周辺自治会へのチラシ回覧
- (2) 訓練会場の小中学校の児童・生徒へのチラシ配付
- (3) 広報ふちゅうにPR記事を掲載（10月11日号）
- (4) 市ホームページにPR記事を掲載（10月1日から10月27日まで）
- (5) 府中市メール配信サービス、ツイッターによるPR

9 その他

雨天時には、各施設の状況を確認のうえ、体育館及び教室等を使用し、実施可能な訓練のみを行います。

なお、台風などの災害が発生又は予想される場合は中止とし、延期はしません。